

総会特集号

第 6 8 号
平成25年6月20日発行 八幡コミュニティ
責任者 早川義一 TEL 32-0144
印刷 八幡コミュニティ
編集 総合管理本部

やわたコミュニティ

平成二十五年
度

八幡コミュニティ総会

平成二十五年五月十九日
於 八幡公民館「創立三十周年に
向けて」八幡コミュニティ会長
早川 義一

昭和六十年一月に設立された八幡コミュニティも、平成二十七年一月に創立三十周年を迎えます。この間、地域に根差した地域の皆さんのためのコミュニティを目指してきました。

昨年コミュニティ会長を拝命し、連携の絆に力点を置いた事業の推進を心掛けてまいりました。次代を担う子どもたちに、八幡地区のより良い伝統・文化を今一度学んでもらい未来へと継承していくために、「郷土の誇りを学ぶ」と題した課外授業を八幡全域で展開しました。地域の安全・安心に全員で携わる安全パトロール、子どもたちが笑顔で通学できる見守り隊の巡回など、各種行事を通して

ふれあいや交わす挨拶が人と人を結び付ける機会になり、しつかりとした絆が確実に広がっているように思われます。

三十年の節目を迎えるにあたり、八幡地区の対外PRをもつと強力に発信できるホームページの立ち上げを計画しています。これにより、大勢の住民がコミュニティをもつと身近に感じ、興味・関心から参加へと行動していただけるのではと期待しています。

住みやすいまちづくりは自分たちの手で、皆様方のご理解とご協力、そしてご参加を切にお願い申し上げます。

最新器材を導入

自治宝くじの助成事業が認許され、八幡コミュニティの各行事で作成する案内や資料、広報誌の印刷などコミュニティ事業の効率化に活用する事務用器材を導入しました(下表)。各部会等が推進する活動にもご利用いただけますので、そのときは総合管理本部までご相談下さい。

	品 名	メーカー
1	移動式音響装置	TOA
2	高速デジタル印刷機	理想科学工業
3	カラーコピー機	キャノン
4	紙折り機	デュプロ
5	液晶プロジェクター	エプソン
6	ノートパソコン	富士通
7	インクジェットプリンター	キャノン



液晶プロジェクターと80インチスクリーンによる「八幡塾」課外授業(梅の館)

平成25年度予算と事業計画

1. 予 算

(単位:円)

項 目		予算額
収入の部	会 費	130,000
	交付金・補助金	5,633,000
	自治宝くじ助成金	2,500,000
	前年度繰越金	228,949
	寄付金	420,000
	雑収入	130,000
	収入合計	9,041,949
支出の部	交付金事業	6,070,000
	自治宝くじ助成事業	2,548,600
	地域福祉活動	423,349
	支出合計	9,041,949

2. 事業計画

月	日	主な事業内容
4	21	第12回ウォーキングデー2013
5	19 26	総会・部会 クリーンキャンペーン
6	8	第2回緑化事業
7	27	～7/28 盆おどり大会
10	6 13	第34回八幡地区市民運動会 八幡神社祭礼 祭囃子生演奏奉納
11	3	三世代交流 「グラウンドゴルフ大会」(予備日11/10)
12	1	「年末交通安全運動」立哨
1	1	祭囃子生演奏新春成果発表
3	16	会計監査・役員会
毎月1回		ふるさと検定「八幡塾」
年間8回		広報紙「やわた」発刊

3. コミュニティ創立30周年記念事業
みなさんからの提案を募集中

テーマ

「あなたが描く住みよいわがふるさと」

自分たちの住む地域＝ふるさとに対する皆さんの思い、期待あるいは夢など何でも結構です。記念事業で取り上げてみたいことの提案を募集しています。

応募用紙： 応募用紙（様式）は自由

提出先： 組長・町内会長 ⇒ コミュニティ会長

提出期限： 7月31日

新連載 わがまち再発見

読者のみなさんは、八幡のまちについてどれくらい知っていますか？組長・町内会長さんをお願いして自分のまちを紹介してもらうことにしました。一年かけて八幡全13地域を連載しますのでご期待ください。

平成25年5月現在 (単位:人)

区 分	人 数	人口比率
人 口	329	—
世 帯 数	124	—
敬老人口	46	14.0%
子ども会	18	5.5%

第1回

荒井

組長

近藤辰巳



造成中の浦浜新田(上)と建設が始まった住宅区画(下)

畑と古い家屋が立ち並ぶ静かな地域から、浦浜新田の開発により工業並びに住宅（28区画）・商業誘致も進み、新しい発展をしています。工業地区は80%以上、住宅及び商業地区は50%の分譲実績となっています。

商業地区には、荒井地区初のコンビニが出展予定で、年配者の買い物にも便利になり、皆楽しみにしています。新しい人が増え、活気ある住みやすい地区として、新旧の住人が協力し、明るく、楽しく、居心地の良い自治会を目指しております。

天災人悟

電話 三二―九六六〇
住所 宇堀切七八
八幡コミュニティ「意見等の連絡先」
防災部会長 平松鋼一
知多市長 八幡

津波など水害時は水深の深い場所での避難は中止し、高い所で救助を待つことも考えておきましょう。

避難行動は慎重に二次災害を引き起こさないよう、危険な個所は避けて通りましょう。

極力単独行動はしない地域と連携し行動することが重要です。なるべく班単位で行動するか、最低二名以上の人で行動するのが望ましい。

動きやすい服装、頭には帽子やヘルメットをかぶり、服は長袖・長ズボンに手袋を着用。水害時でも長靴でなく、歩きやすく脱げにくい運動靴が良

「Q」避難時の注意事項は何かありますか
「A」避難する時は次の事項を参考に落ち着いて行動しましょう。